

医療法人社団 聖康会



聖康会病院

精神科 神経科 心療内科 内科

少子高齢社会における聖康会病院（精神科医療）の使命と役割

～51年目の思い～

“精神科の医療機関として、津軽地域のメンタルヘルスの課題に真摯に取り組めます。”

“津軽地域の保健と医療と福祉のネットワークの一員として、関係機関と連携の強化を図り、患者さんを全力でサポートします。”



当院は、平成27年の9月に開院50周年を迎えました。「セイコウカイ病院」よりも「昔の桜田病院」と言った方がピンとくる方もおられるでしょう。

病院の建物が新しくなって13年、病院名が変わってから7年経過していますが、新しい名前が浸透するまでは月日がかかるものだと感じます。名前は変わっても、地域の皆様の目線に沿って親身にお世話をする病院というコンセプトはそのまま受け継がれておりますので、気軽にお出でいただければ幸いです。

景気は良くなっているという人もいますが、私たちの毎日にその実感はありません。様々なストレスから、からだやこころの不調に結びつきやすい状況は続いています。

学校や職場で困っている方、内科等に受診したが異常ないと言われた方、うつ病ではないかと気になる方、ご家族が認知症ではないかと考えておられる方や介護でお困りの方、等々、ご遠慮なさらずご相談においでください。

精神保健福祉相談

地域連携支援相談窓口



担当：金澤(看護師)・木村(看護師)
藤松(精神保健福祉士)

電話：0172-27-4121(代)